

ビジュアルコミュニケーション事業戦略説明会

2016年 10月11日

セイコーエプソン株式会社

本日も説明する内容

1. プロジェクター市場をけん引してきたエプソン
2. エプソンが描くビジュアルコミュニケーションの未来
3. エプソンのプロジェクター事業の特長
4. プロジェクター市場とエプソンの現状認識
5. 成長に向けた取り組み
6. 業績目標



プロジェクター



スマートアイウェア

レーザー光源採用 新商品



EB-L1300U

8,000lm



EB-L1505U

12,000lm



EB-L25000U

25,000lm

プロジェクター市場をけん引してきたエプソン

プレゼンテーションを普及させたエプソン プロジェクター

EPSON
EXCEED YOUR VISION

1989年



液晶プロジェクターの先駆け
「VPJ-700」

1994年



液晶プロジェクター市場を
切り開いた
「ELP-3000」



市場を開拓し、プレゼンテーション文化を創出

プロジェクターの特長

- ◆ 自由な映像表現が可能
 - スクリーンサイズを選ばない
 - 形状（アスペクト比）を選ばない
 - 投写面を選ばない
 - 設置・移動の自由度が高い
- ◆ 大画面ほど差が出るエネルギー効率



ビジュアルコミュニケーションの事業領域

◆ 性能向上とともに利用シーンが拡大

➤ 90年代前半:VGA、300lm⇒現在 : SVGA、3,000lm～WUXGA、25,000lm

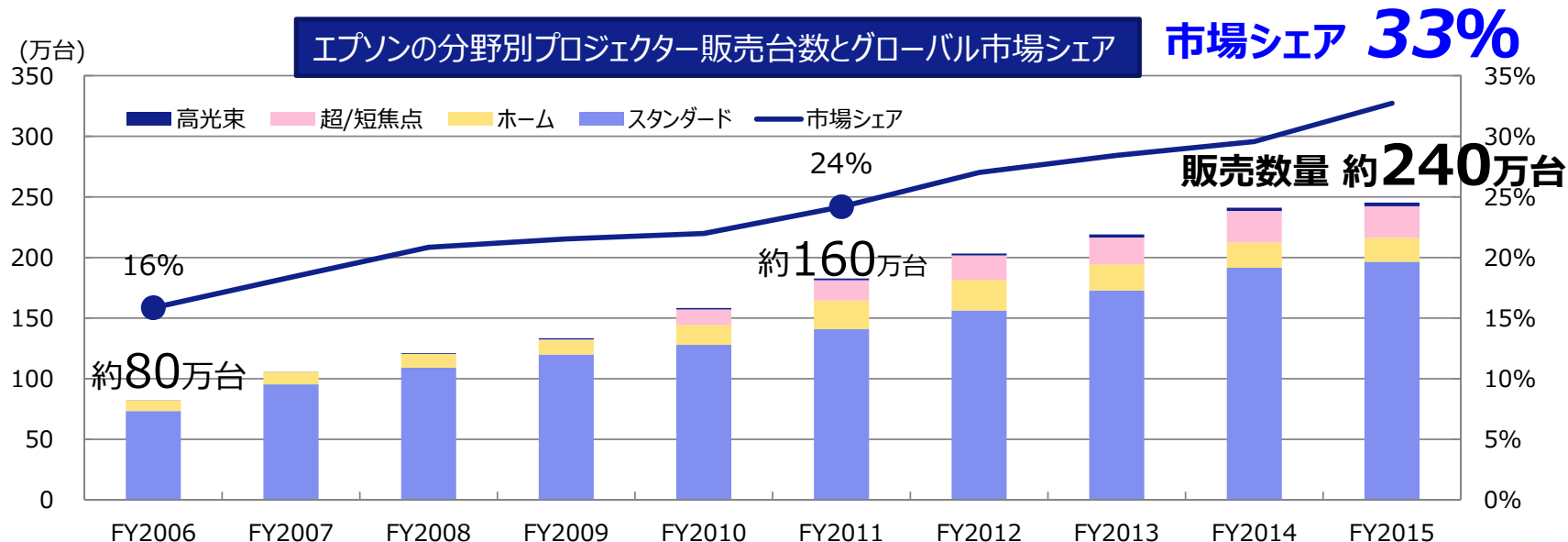
◆ 市場拡大に合わせ商品ポートフォリオを強化

	映像 サイズ	企業	学校	店舗	イベント	その他	利用 場所	家庭	
1990~	120-300"	高光束						シアター ルーム	ホーム
1995~									
2000~	80-150"	超/短焦点						リビング ルーム	
2005~		インキュベーション (サイネージ・ ライティング など)							
2010~	-80"						スタンダード		
2015~									

エプソン プロジェクターの販売数量・シェア

◆ 販売数量は累計2,000万台突破(2016年8月末時点)

- 年間販売台数は、毎年拡大を継続
- 近年は超/短焦点を戦略的に拡大



エプソンが描くビジュアルコミュニケーションの未来

「省・小・精の価値」で、人やモノと情報がつながる新しい時代を創造する



長期ビジョン Epson 25 - ビジュアルイノベーション

独創のマイクロディスプレイ技術とプロジェクション技術を極め、ビジネスと生活のあらゆる場面で感動の映像体験と快適なビジュアルコミュニケーション環境を創造し続ける

サイネージ



超高光束化技術

スマートアイウェア



小型・軽量化
センシング、AR技術

ビジュアルイノベーション



ライティング

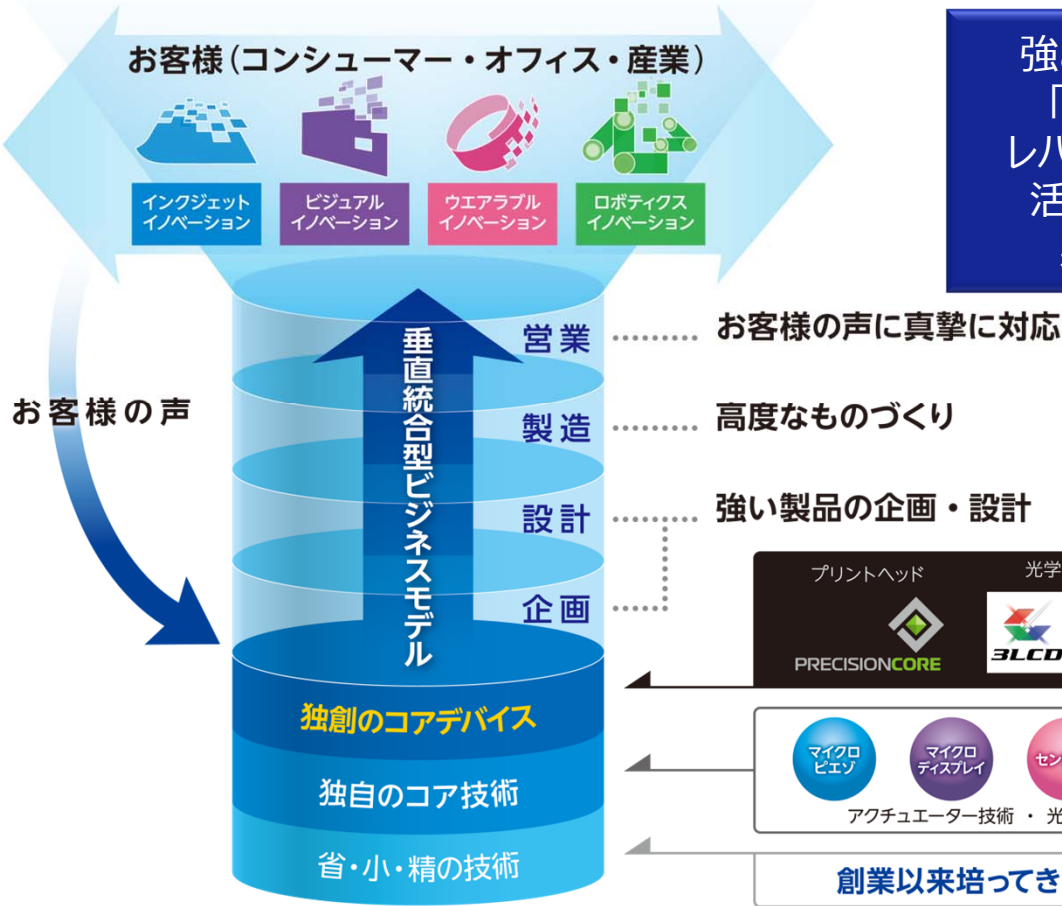


レーザー光源を含む
光制御技術

エプソンのプロジェクター事業の特長

エプソン流の垂直統合型ビジネスモデル

強みを持つ**独創のコアデバイス**に、「垂直統合型ビジネスモデル」でレバレッジをかけ、リソースを効率的に活用しながら、さまざまなお客様に期待を超える価値を提供する



お客様 (コンシューマー・オフィス・産業)

インクジェットイノベーション ビジュアルイノベーション ウェアラブルイノベーション ロボティクスイノベーション

垂直統合型ビジネスモデル

営業
製造
設計
企画

..... お客様の声に真摯に対応

..... 高度なものづくり

..... 強い製品の企画・設計

独創のコアデバイス

独自のコア技術

省・小・精の技術

プリントヘッド 光学エンジン 水晶デバイス

PRECISION CORE 3LCD LASER LIGHT SOURCE 半導体

マイクロピエゾ マイクロディスプレイ センシング ロボティクス 新たなコア技術

アクチュエーター技術 光制御技術 センシング技術

創業以来培ってきたエプソンのDNA

◆ プロジェクターの圧倒的な映像美を実現するコア技術・コアデバイス

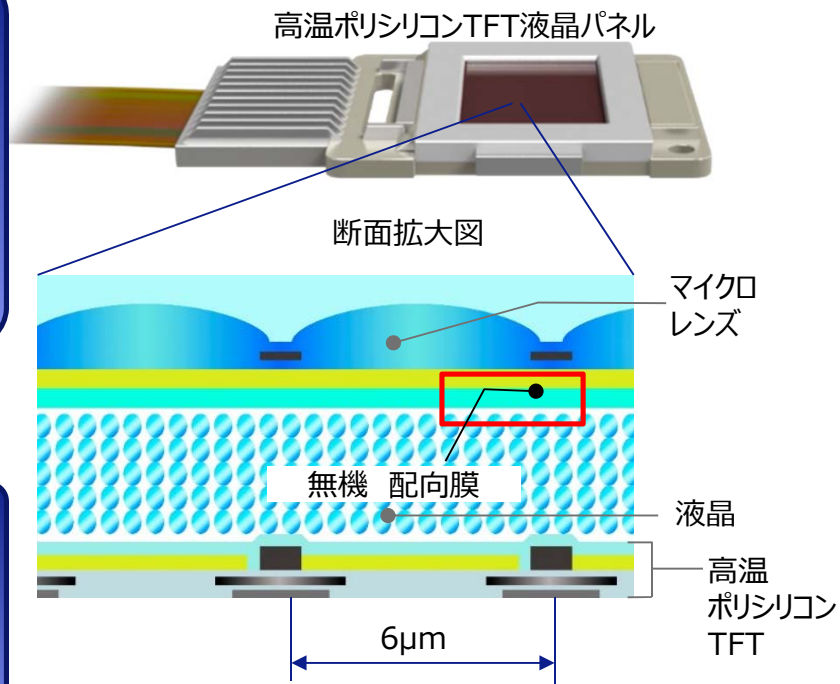
高温ポリシリコンTFT液晶パネル

- 高精細
 - ✓ ex 対角0.61型 (約1.5cm) で1920x1080画素
- 高光利用効率
- 長寿命
 - ✓ 無機配向膜による高耐候性
- 自社生産による安定品質



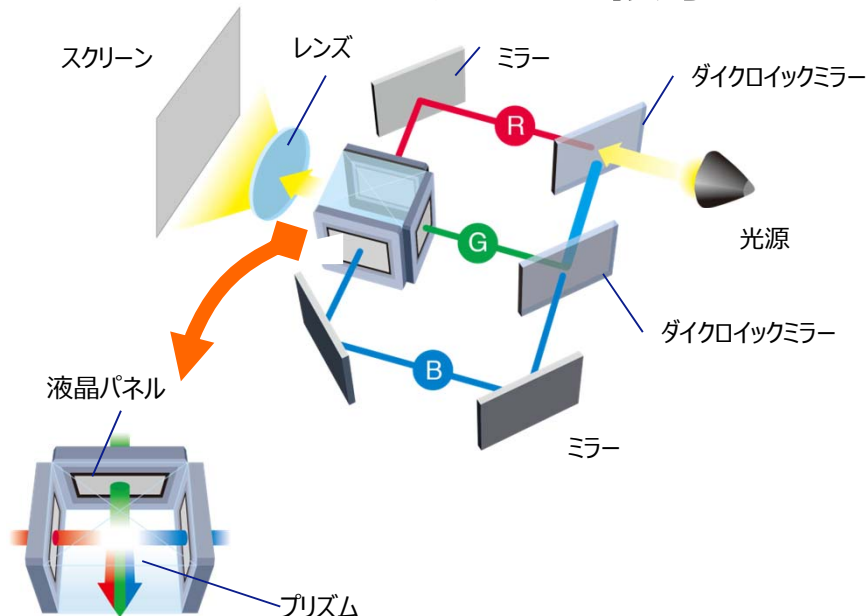
3LCD方式を実現する光学設計・製造技術

- 光学系部品ユニットの開発力
- 最適な組み合わせ
- 小型化・省電力化



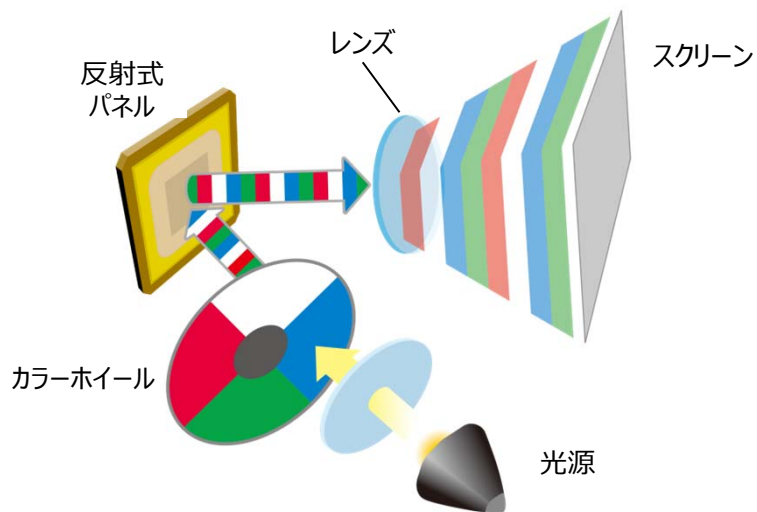
3LCD方式

光の3原色(RGB)を合成して
スクリーンに投写



他の主要方式

光の3原色(RGB)を時間分割で投写
さらに一定時間白黒映像も合成



◆ 明るくきれいで自然な映像

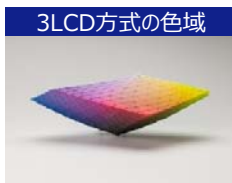


3LCD方式

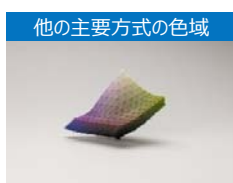
全白の有効光束を同等とした場合の投写画面のイメージ



他の主要方式



3LCD方式の色域



他の主要方式の色域



カラーブレイクアップのない映像



カラーブレイクアップのある映像

カラーブレイクアップ現象のイメージ

◆ 明るさ

- カラーが最大3倍明るい画像^(注1)

◆ 色域

- 高い色再現性と諧調表現で最大3倍色域が広い画像^(注2)

◆ 動画対応

- 動きの速い動画も滑らかに再生
カラーブレイクアップが無い

(注) これらの3LCDプロジェクターおよび他の主要方式（1チップDLP）プロジェクターの色域モデルは、それぞれのプロジェクターを明るさを最大モードに設定した時のデータを使用して作成したものです。色域はCIEが策定したCIE L*a*b*色空間にて測定した結果に基づくイメージ画像です。

(注1) 他の主要方式と比べ。（カラー光束は、IDMS15.4条にしたがって測定しています。カラー光束は、使用状況によって異なることがあります。2013年6月から2014年5月までのNPD販売データと2013年第一四半期から第三四半期のPMA Research販売データに基づいて選んだ、オフィス向け・教育向けの3LCDプロジェクターと1チップDLPプロジェクターの売上上位機種種のカラー光束を第三者機関によって測定した結果に基づく）

(注2) 他の主要方式と比べ。（2013年6月から2014年5月までのNPDデータに基づいて選んだオフィス向けと教育向けの3LCDプロジェクターと1チップDLPプロジェクターの売上上位機種種の色域を、国際照明委員会（CIE）が策定したCIE L*a*b*色空間にて測定した結果に基づく）

周辺技術が生み出す新たな付加価値

◆ インタラクティブ技術によるコミュニケーションの革新

机などもインタラクティブディスプレイに



指での操作も可能に



PCなしでも投写面に書き込みが可能



◆ カメラ応用技術による高付加価値

設置の手間を省くピタッと補正



投写画質・色を自動で調整

自動色補正で
ハイクオリティな画質を維持

自動補正用カメラ



マルチ投写での自動色補正



簡単にひとつの画面に合成

豊富なラインアップ

◆ 使用場所や広さに合わせた豊富なラインアップ

➤ ワールドワイドで60シリーズ、364ラインアップ (2016年8月末時点)

◆ 顧客・チャネルとの強固な信頼関係を構築

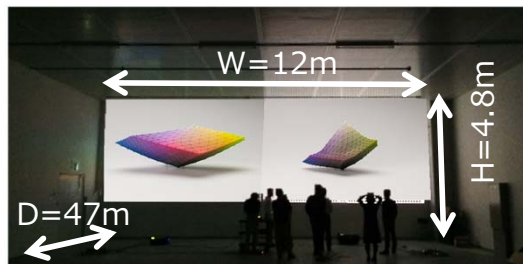
表示しているモデルはラインアップの一例です

家庭			企業					
ハイクオリティー	スタンダード	DVDプレーヤー内蔵	ベーシック	モバイル	超短焦点デスクトップ	スペック充実	超短焦点壁掛対応	明るい常設
								
学校					大会議室・イベント			
スペック充実	超短焦点デスクトップ	超短焦点壁掛対応	超短焦点デスクトップ	超短焦点壁掛対応	EB-L25000U	EB-L1000シリーズ	EB-Zシリーズ	EB-G7000シリーズ
								

◆ 継続的に高性能プロジェクターを創出する研究開発体制

- コアデバイス、プロジェクターを自社開発
 - ✓ エンドユーザー要望・商品トレンドを先取りしたデバイス開発
 - ✓ デバイス特性を活かしたプロジェクター開発
 - ✓ 同一拠点に集約することでのシナジー効果

広大なコミュニケーション空間
同一フロアに、大半の部門・社員が集結



◆ 他社を圧倒する特許登録件数*

日本・米国におけるプロジェクター関連特許登録件数

	エプソン	A社	B社	C社	D社	E社	F社
日本	3,112	1,372	1,241	871	772	537	468
米国	1,718	892	907	677	364	241	236



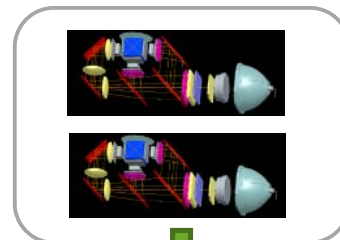
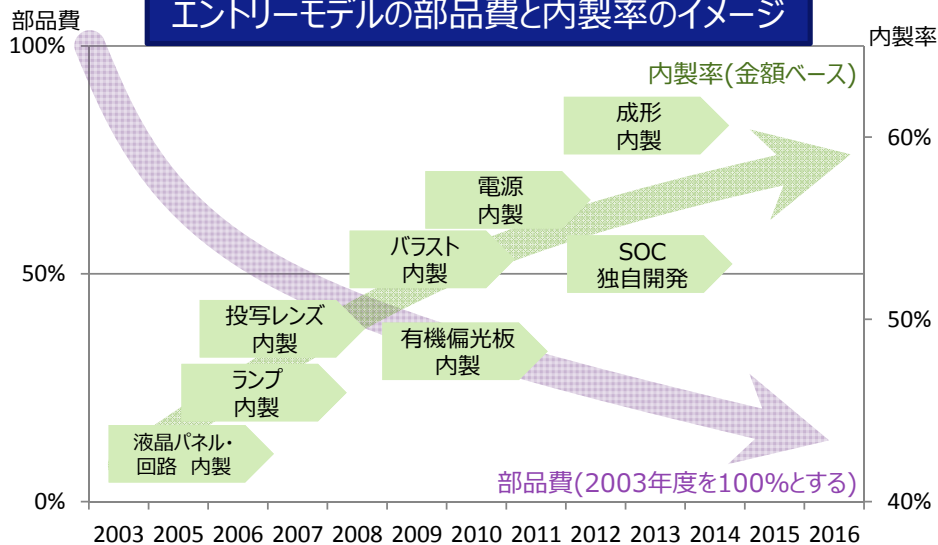
*2006年から2015年までの累計

コスト対応力

- ◆ 内製化によるコスト競争力向上
- ◆ 安定した品質のコントロール
- ◆ 安定した部品供給の確保

- ◆ プラットフォーム（基幹ユニット）の機種間・世代間共通化

エントリーモデルの部品費と内製率のイメージ



高温ポリシリコン
TFT液晶パネル・ランプ・
投写レンズの組み合わせ



外形共通のライトガイド



- ◆ 中期的な需要増に対応した生産拠点の整備
 - 高温ポリシリコンTFT液晶パネルは国内生産
 - ✓ 諏訪南事業所、千歳事業所
 - 組立工程は海外の豊富な労働力を活用
 - ✓ 中国（深セン）、フィリピン



諏訪南事業所

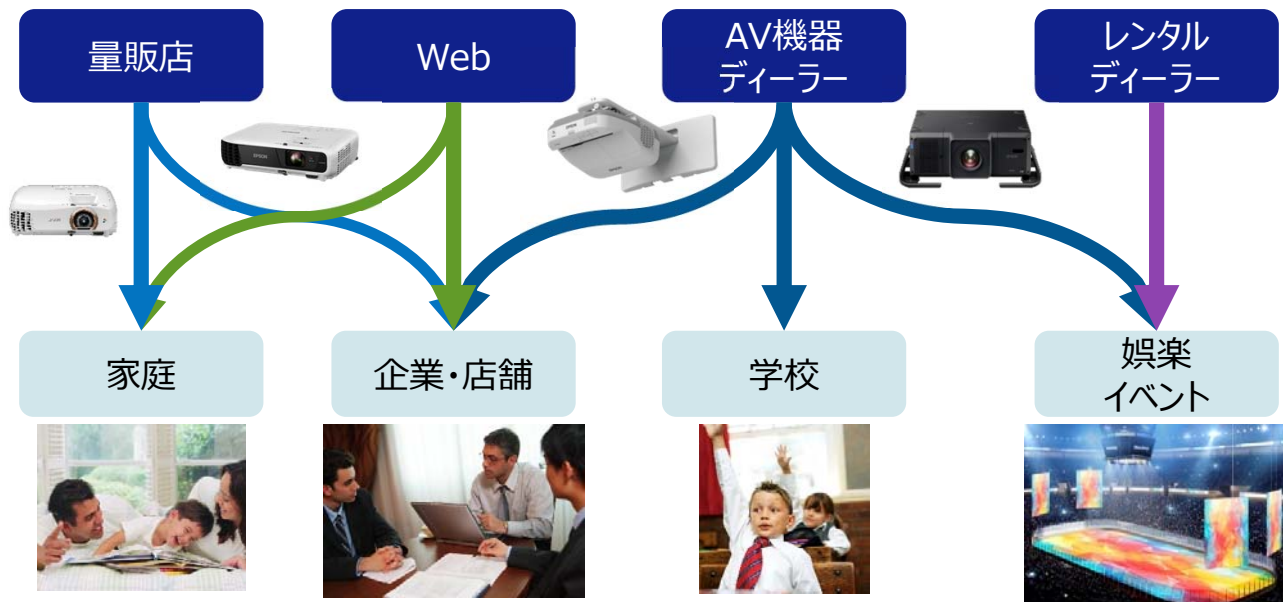


千歳事業所



フィリピン新工場
2017年春
本格稼働開始

- ◆ さまざまな販売チャネルによるお客様への最適な販売・サポート体制
 - チャンネルとの強固な信頼関係を構築
 - 主要国では、複数のチャネルでNo.1シェアを獲得



◆ ワールドワイドでサービス・サポート体制を構築

➤ お客様重視・スピード重視の市場サポート活動展開

- ✓ 世界各地に広がる現地販売拠点
- ✓ 高技術・低価格修理の海外展開



プロジェクター市場とエプソンの現状認識

◆ プロジェクターは大規模スポーツイベントのサイクルに同期しながら安定的に推移

領域	市場規模 (FY2015)	見通し
高光束※	約19万台 約23億ドル	需要は安定的に拡大
内10,000lm以上	約2.5万台 約10億ドル	エプソン本格投入でさらに活性化し市場拡大
超/短焦点	約730万台 約65億ドル	教育向け中心に需要は安定的に推移するが、FPDとの競合が予想される
スタンダード		
ホーム		コンテンツの流通が増大し、家庭での映像体験方法の多様化が進むことで安定的に推移

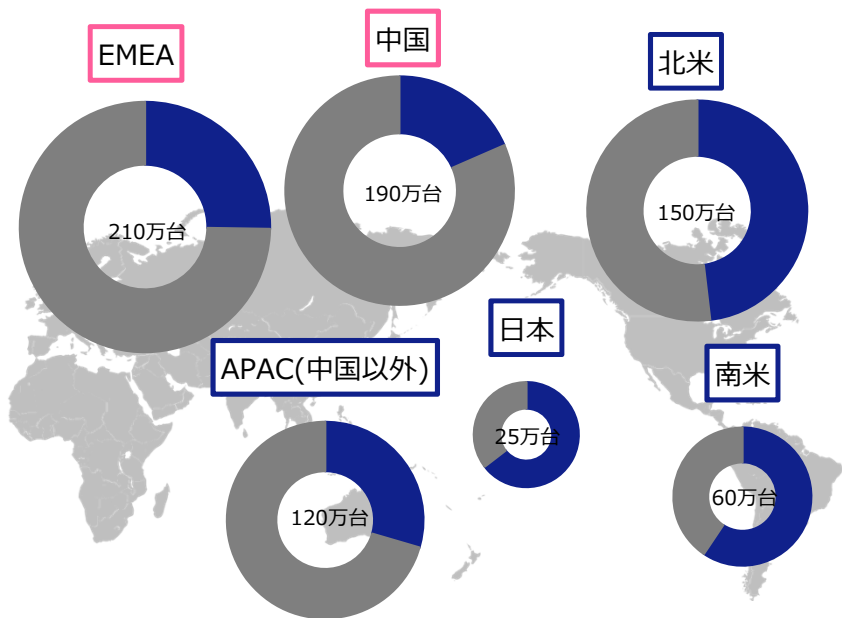
※高光束は、5,000lm以上、レンズ交換可能タイプと定義

データ：Futuresource Consulting Ltd.

プロジェクターの競争環境

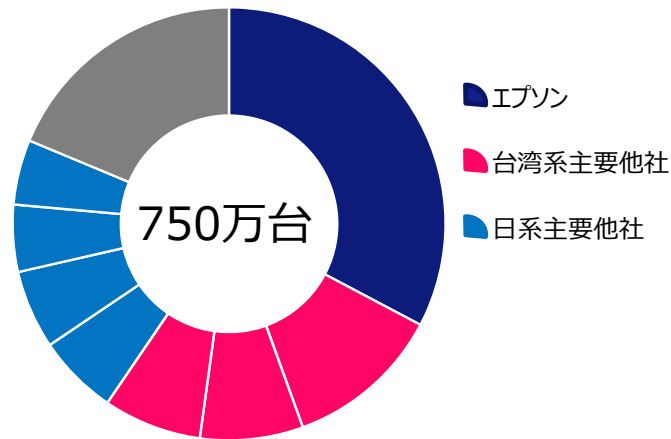
- ◆ ワールドワイドで圧倒的なプレゼンスを獲得も、地域、商品分野別には未開拓領域も存在

➤ 中国・EMEA(欧州・中東・アフリカ)、高光束分野



FY2015の地域別、分野別ブランドシェア
データ：Futuresource Consulting Ltd.

グローバル市場シェア(数量)



商品分野	エプソンシェア
高光束全体	16%
内10,000lm以上	10%
超/短焦点・スタンダード・ホーム	33%

成長に向けた取り組み

- ◆ 独創のマイクロディスプレイ技術とプロジェクション技術を極め、ビジネスと生活のあらゆる場面で感動の映像体験と快適なビジュアルコミュニケーション環境を創造し続ける
 - あらゆる地域のお客様にお届けするための販売・サポートの強化
 - ✓ ポテンシャル地域（中国・欧州・中東・アフリカ）での販売施策
 - あらゆる場面でお使いいただけるためのコア技術・コアデバイスの継続的進化
 - ✓ 新開発のレーザー光源などの活用による高光束分野拡大や中期的成長を目指した新市場の創出



◆ 中国

- AV機器・レンタルディーラーなどのチャネル開拓の強化
- 教育市場向けインタラクティブプロジェクター拡販
- 急速に拡大するオンライン市場での重点拡販

◆ EMEA（欧州・中東・アフリカ）

- 高光東市場開拓に向けた販売体制のさらなる強化
- 新興国（中東等）の販売体制整備及び拡販活動
- カラーが3倍明るい3LCD方式の認知向上活動



ビジュアルイノベーションを実現するコア技術・デバイスの進化

◆ 高温ポリシリコンTFT液晶パネル

- さらなる高精細化
- さらなる長寿命化



◆ レーザー光源

- 高光束の実現
- 長寿命実現
- 低消費電力



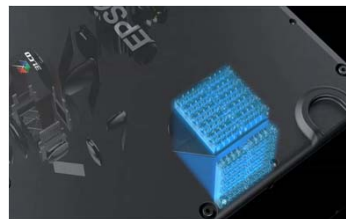
◆ より美しい映像の提供

◆ より明るい感動の大画面の提供

- 高性能な高光束プロジェクター

◆ 新しい映像空間の提供

- サイネージ、ライティングなど



◆ Si-OLEDマイクロディスプレイ

- 高精細かつ小型・軽量化
- ✓ 高画質な画像による新しいAR・VR体験



◆ 新しいコミュニケーションスタイルの提供

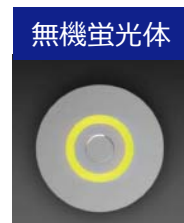
- スマートアイウェア



エプソンの高光束プロジェクターの特長

- ◆ プロジェクターならではの感動の大画面を提供
- ◆ 投資効率が高く、安心感ある高光束プロジェクター

- 高光束と長寿命の両立
 - ✓ 無機素材・レーザー光源により、長期信頼性を確保
- 高光束と小型化の両立
 - ✓ 従来比30%の体積減
- 高光束と低消費電力の両立
 - ✓ 高エネルギー効率
 - ✓ 発熱の抑制
- 新開発密閉構造・高い堅牢性
 - ✓ 防塵構造、スモーク対応

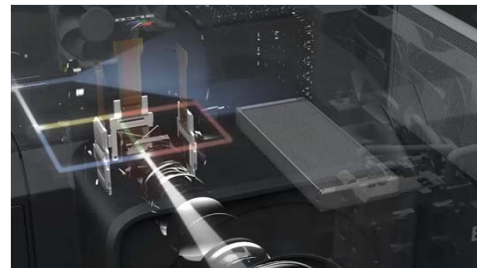
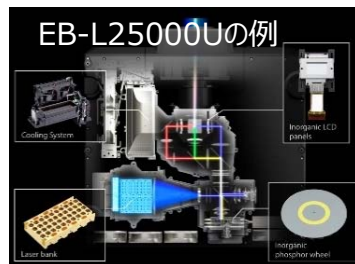


EB-Z10000U
ランプx2 10,000lm



30%減

新商品 EB-L1500U
レーザー光源 12,000lm



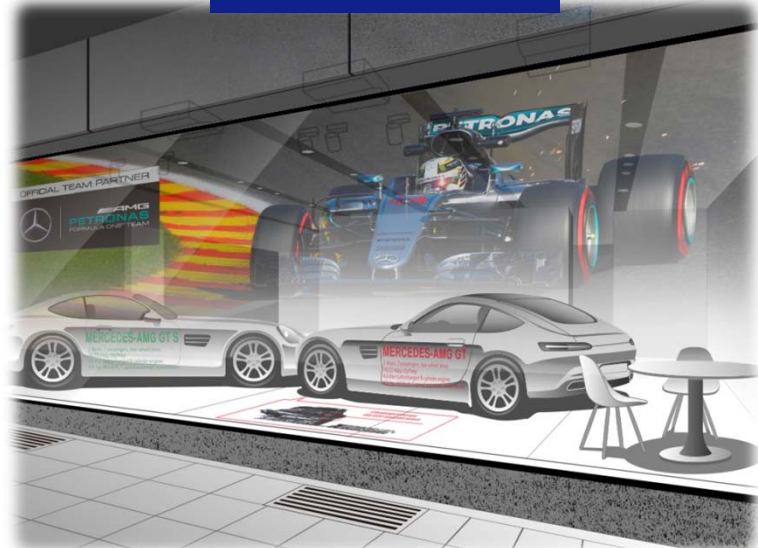
新市場の創出 - サイネージ、ライティング

- ◆ サイネージ、ライティング（空間演出プロジェクター）など
 - プロジェクション技術の特長を生かした、新しい映像空間の提案
 - ✓ さまざまな場所に、多様な映像を、最適なサイズで投写可能

リビングでの空間演出



店舗での空間演出



新市場の創出 - スマートアイウェア

◆ つけて、つかう、新しいコミュニケーションスタイルの提供により、新市場を開拓

➤ エプソンのスマートアイウェアの特長

- ✓ 「いつでも、どこでも」*
- ✓ 両眼・シースルー
- ✓ ハンズフリー



実際の風景

スマートアイウェアに
投写される情報



利用者は、実際の風景と情報が
重ね合わされた映像として認識



*スマートアイウェアをご使用の際は、安全に十分配慮のうえご利用ください。

◆ 個人・サービス・産業分野でスマートアイウェアならではの市場を形成

個人

新しい楽しみ方により、活用が広がる



映画



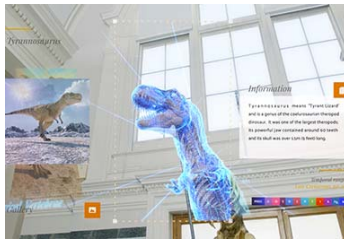
ドローンからの映像

サービス

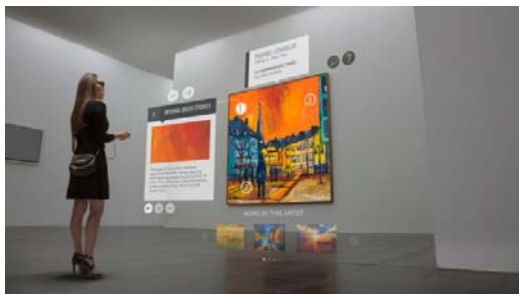
新しい体験を提供するスマートツーリズム



Si-OLEDを搭載
BT-300



博物館の展示品紹介



美術館の作品案内

産業

産業と社会の発展を支える



エプソン製高精度センサーを搭載
BT-2000



プロジェクター組立への活用

業績目標

ビジュアルコミュニケーション事業の目標

◆ 業績目標

		2015年度実績	2016年度予想	2018年度目標
売上収益		1,840億円	1,730億円	2,000億円
事業利益		155億円	150億円	戦略投資を行いながらも 利益率の着実な向上
為替レート	USD	120.14円	106.00円	115円
	EUR	132.58円	121.00円	125円

◆ 主要指標

		2015年度実績	2016年度予想	2018年度目標
プロジェクター台数		約240万台	2015年度比 4%増	2015年度比 20%増
10,000lm以上の 高光束分野でのシェア		10%		倍増
新規領域	スマート アイウェア	産業用向け商品投入	OLED搭載商品投入	個人・サービス・産業分野で スマートアイウェアならではの 市場を形成
	サイネージ・ ライティング	次期 中期経営計画での貢献を目指す		

EPSON
EXCEED YOUR VISION